

大船渡だより

大船渡ベースの活動紹介

地域のイベントや活動紹介

大きくなってね!

4月から新たな活動として、陸前高田市米崎町のりんご農家さんのお手伝いをしています。地元で人気の『米崎りんご』ですが、生産者の高齢化と後継者不足が深刻です。そこで、今年3月まで陸前高田市で活動し、りんご農家さんへの支援をしていた特定非営利活動法人パクトさんから紹介していただき、定期的に長期支援をすることにしました。



これまでに『摘花』や『摘果』の作業を行ないました。摘果は、たくさん実っているりんごの赤ちゃんの中から立派に育ちそうな物を1株から1個だけ残して切り落とす作業で、選択がとても難しく、初心者の私たちには大変でした。それでも、広々としたりんご畑でりんごの成長を感じながらの作業は新鮮で、とても気持ちよく活動しています。

今年は花が咲いた後に霜が降りた為、花が枯れてしまい、実なりが少なくなってしまいました。これから秋の収穫まで支援は続きますが、残ったりんごが無事に育ってくれることを願うばかりです。

被災地に咲く花～ニッコウキスゲ～

大船渡市末崎半島東南端の約6kmの海岸線、碁石海岸は陸中海岸南部を代表する景勝地で、国の名勝・天然記念物に指定されており、『日本の渚百選』や『日本の白砂青松100選』などにも選定されています。暖地性・寒地性の植物、海岸特有の植物と、山野に自生している植物が同じ地域で見ることができると碁石海岸の特徴です。自然豊かで1年を通して草花の彩りを楽しめます。



今の時期、見頃を迎えているニッコウキスゲは例年6月～8月が見頃ということですが、今年は2週間ほど早い開花だそうです。ニッコウキスゲの花は、直系は7cmほどで、6枚ある花弁は橙色でラッパ状に開き、朝開いて夕方にしぼむユリ科の一日花です。雷岩・乱曝谷展望台に続く遊歩道脇に可憐な花が咲いていて、鮮やかな橙色が緑の植物に映えていました。次に咲く順番を待っているかのように蕾も多いようでした。

出張パステルアート



昨年、カリタス釜石で開催した『パステル絵手紙サロン』が定期の活動となり、月に一度お邪魔することになりました。フリースペース『ふいりあ』は広々とした空間で窓も大きく、換気をしながら密を気にせずパステルを楽しむことが出来ます。

今回も十数名の方々が参加して下さいました。日頃から『ふいりあ』に集まり、様々な活動をされている皆さんはとて明るく積極的で、お元気な方ばかりです。今の季節にあった絵柄ということで、アジサイ、イチゴ、ラベン

ダー、バラのサンプルをスタッフが用意しました。「どれも素敵だけど難しそう。」と言いながらも皆さん集中して熱心に描き続け、多い方は午前中に3枚も仕上げていました。「お昼を食べたら午後また来ていい？」と仰って下さる方もいらっしゃいました。

大船渡ベースでは珍しい、お若い方や男性の参加もあり、その和気あいあいとした雰囲気から日々の関わりの深さを感じました。賑やかで楽しいサロン活動が続けられそうです。



茅の輪に願いを...



大船渡町の加茂神社には、『茅の輪(ちのわ)』と呼ばれる、カヤで作った直径3m、太さ30cmの大きな輪が設置されています。

1年の折り返しとなるこの時期、この輪をくぐることで半年間の罪や汚れが払われ、年の後半も心身共に健康な日々を送れるように祈願するとの事です。6月30日に行なわれる『夏越の祓(なごしのはらえ)』で『茅の輪くぐり』という神事が行なわれ、「蘇民将来

(そみんしょうらい)、蘇民将来」と唱えながら、八の字を描くように、左へ右へと回って社殿に向かうという参拝の手順が、そばの看板に記されてありました。

その昔、備後国で暮していた蘇民将来が、旅の途中に宿を求めたサノオノミコトをもてなし、その恩返しとして、「疫病をまめがれるために茅の輪を腰に付けなさい。」との教えを授かり、難を逃れたとされています。

現代では大きな輪を作って、人がくぐるものになっています。昨年からは新型コロナウイルスの早い収束を願って設置されているとのことでした。

2021年6月1日～30日の活動紹介

新型コロナウイルス感染拡大に留意しながら日々活動しています。活動の様子をブログやFacebookで紹介しています。

- 1日・15日(火) ほしっこクラブ(海の星幼稚園未就園児教室) 手伝い
- 10日(木) 上山東アパートサロン
- 11日(金) 大船渡教会支援パガサ会ブロックロザリオ(オンライン)
- 18日(金) 元気度アップ教室
- 24日(木) カリタスマホ教室
- 27日(月) カリタス釜石 パステル絵手紙サロン

- <定期活動>
- ・水/土曜日 買物送迎
 - ・水曜日 手芸サロン
 - ・木曜日 パステル絵手紙
 - ・土曜日 小・中学生のための英語学習会
- <その他>
- 在宅訪問・個人依頼・地域支援
 - カリタス工房・大船渡教会支援
 - カリタス絵手紙の輪

●カリタス絵手紙の輪
5月～6月末までに233枚の絵手紙が届きました。絵手紙の輪の皆様が、地域の皆様に元気を届けてくださっています。感謝です。
*随時参加者を募集しています!お気軽にお問い合わせ下さい。

●個人依頼対応
様々なお困り事に対応しています。6月は新型コロナワクチン接種の予約や付き添い、薬の買い物などの依頼がありました。その他、一人暮らしが難しくなっている方々の心配事に、ご身内やケアマネさんと連携しながら対応しています。

●教会支援
教会のグループLINEを作り、発信しています。フィリピンコミュニティの為ブロックロザリオをオンラインでしたり、訪問をしています。

●被災地見学のご案内
県内にお住まいの方へ被災地見学のご案内をいたします。お問い合わせください。

○カリタスみちのく～つないだ10年、つながるこれから～

カリタスベースや小教区の有志グループ 同士の情報共有、情報発信を行ないます。

▽Facebookページで配信中!

インターネットで『カリタスみちのく』を検索すると、どなたでもご覧いただけます。



ベースからの お知らせ

大船渡市の中心地の様子 (2021/7/11 撮影)



震災から
10年4ヶ月...

ボランティア登録者数

男性678人
女性1391人
⇒合計2069人

◆6月1日～6月30日
ボランティア数
男性: 0名
女性: 0名

新型コロナウイルス感染予防のため、当分の間、**ボランティアさんの受け入れを中止**とさせていただきます。